



会長：山下隆義 承認日：1984年1月30日 事務局：アートスペース ヒラノ2A
 幹事：片山 進 例会日：毎週水曜日 〒481-0038 北名古屋市徳重土部56 TEL:0568(25)4701 FAX:0568(25)4702
 会報委員長：吉田 透 例会場：名鉄グランドホテル URL:http://www9.ocn.ne.jp/~owari-rc/

識字率向上月間
世界ローターアクト週間
(3月13日を含む1週間)

2015年3月18日 第1486回 例会
会場：名鉄グランドホテル

司 会 会場委員長 富田昭雄

点 鐘 会長 山下隆義

唱 和 ソングリーダー 竹本義明

「四つのテスト」

会長挨拶 会長 山下隆義

さて、今月も半ば過ぎてしまいましたが、識字率向上月間とローターアクト週間(3月9日～15日)でした。識字率の向上については、先週の週報にも記述しておきましたので、読んで下さい。財団レベルではなくて、各RC単位での識字率向上のための奉仕活動として東南アジアの国の小さな町で実践しているクラブが有ります。ロータリーの友3月号では、次の様な事例を7件紹介しています。

- ①「フィリピンの児童にシャープペンシル 1200本、替え芯1,200本」埼玉吉川RC
- ②「タイの小学校に、図書贈呈(100冊/毎年継続)、食堂改造補助」金沢RC
- ③「タイの小中学校に放置自転車450台/12回累計5,400台贈呈」せせらぎ三島RC
- ④「ラオスの小学校に机と椅子400人分贈呈」千葉港RC
- ⑤「ユネスコ協会連盟実施の世界寺小屋支援活動でミャンマーで補助金贈呈」行田RC

本日のお知らせ (3月25日)

卓 話

地区国際奉仕委員

坂倉弘康君(和合RC)

会場/名鉄グランドホテル

担当/クラブ奉仕委員会

(1487回)

次回のお知らせ (4月1日)

第10回定例理事会(11:00～)

クラブ・フォーラム

今月のお祝い

会場/北名古屋市商工会館

担当/会長、幹事、会場委員会

(1488回)



⑥「アフリカ・ギニアの小学生にランドセル
1,871個寄贈」熊本西陵RC

⑦「ネパールの小学校建設500万円資金調達
キャンペーン10年間目標」武蔵村山RC

私も早速1万円送金致しました。1-2年で
目標を達成されるでしょう。こうした、僅かでは
ありますが、奉仕先では、いずれも、大歓迎
され、贈呈式には、地元の公職者、有力者が感謝
を述べられているようです。何れも手ごろで、
その気になれば何処のRCでもチャレンジでき
そうな識字率向上運動ではないでしょうか。

言葉で話すことは出来るが、書けない、読め
ない人が文字を覚えることによって、遠くの他人
に考えを伝えたり、貰ったりすることが可能
となり又、記録として留めることによって、情報
の蓄積ができます。そのことによって、新たな
発想、創造力が生まれます。

私が25歳、今から50年前に、南米の国、ホ
ンジュラスの文盲率(識字率とは言いませんで
した。)90%の片田舎の町に行った時、お店や、
役所、交通標識等は、何もかも絵ばかりで表示
されていました。おしゃべりするだけです
ので、何か異様な、気味悪ささえ感じました。メ
モ帳もペンも要らない、案内してくれた軍人
は、「家庭が貧しく、子供も大切な労働力、稼
ぎ手であるので、ここには学校がありません。」
「大農業(荘園)主の子供は、首都のテルシガル
パやアメリカの学校へ行きます。」と悲しんで
いました。今では、殆どの子供が教育を受け
て、文盲率0%(識字率100%)の文化国家と
なっているとことでしょう。

ロータリー財団の識字率向上プロジェクトの
活動により、より多くの子供達が教育を受けら
れるように成ってほしいものです。

出席報告

委員長 尾関正美

第1486回

会員数：33名 出席数：22名 出席率：78.57%

幹事報告

幹事 片山 進

1. 2015-2016年度公式名簿の要求がありまし
た。公式名簿に記載は会長、幹事、常任事
務職員のみです。

データサービス、データ担当マネジャー
(ケネス・A・ライト)要求

2. 世界を広げよう

ブラジルに世界が集う国際大会

国際RI事務局から今すぐ登録をお願い

ニコボックス

委員 今村康宏

山下君 太田エレクト、PETSご苦労様です。

永堀君 長期の例会欠席のおわび。業務多忙で
した。

富田君 例会欠席のおわび!魚住副委員長、会場
設営ありがとうございました。

今村君 遅刻して申し訳ありませんでした。

《 第1486例会 ニコボックス 》

寄付会員数	4名
本日の合計額	17,000円
本日までの累計額	1,376,000円

PETS報告

会長エレクト 太田吉宣



2015年3月14日
(土)にウエステ
ィンナゴヤキャッ
スルに於いて会長
エレクト研修セミ
ナー(PETS)が
開催され参加して
まいりました。

簡単にセミナーのスケジュールを申します
と、近藤ガバナーの挨拶で始まり、加藤ガバ
ナーエレクトによる講和～次年度RIテーマ・地区方針について～が語られ、ガバナー公
式訪問ついてなど、7項目に亘る地区幹事報告
がなされました。休憩を挟み、地区研修・協議
会や地区大会などの4項目の報告がありました。
質疑応答で午前の一部が終り、午後からは、
各分区に分かれ、ガバナー補佐訪問・IM・ク
ラブ計画書作成等の懇談が開催され昼食を挟み
約5時間半のセミナーが終了しました。

まずは、次年度2015-16年度 国際ロータ
リー会長 K. R. “ラビ”ラビンドラン氏によ
るRIテーマは『世界へのプレゼントになろ
う』Be a gift to the worldです。日本語を聞
くと、よくわからないテーマですが、加藤ガバ
ナーエレクトの解説によると、ギフトの語彙は
プレゼントを貰うというのではなくて、与え
るもの。すすんで、奉仕活動のできる人になろ
う。出来る人をつくろう。ということだそうで
す。このスリランカ初の国際ロータリー会長に
ついては、先に配られた、ロータリーの友に紹
介されているので、一度読んでみると、その人
となり理解できるのでは、と思います。

※一部抜粋。全文はHPに掲載しています。